

アフリカ諸国の統計資料：収集と蔵書構成

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アフリカレポート
発行年	1992-09
出版者	アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00008579

アフリカ諸国の統計資料：収集と蔵書構成

(作成) 佐藤由利江・石崎えり子 (統計調査部)

アフリカレポートでは、創刊号以来図解アフリカのページをもうけ、図表化することによってアフリカの現状を視角的にとらえてきた。タイトルの内容をどのように図表にあらわせば問題が立体的に浮き上がるか、図表のイメージが固まるまで、苦しい思いをする。そしていざ作ろうと意気込んでも、必要なデータがそろわず、最初に考えた図表イメージを変更せざるを得ないこともよくある。今回は、これら図表の作成に利用される統計調査部所蔵の統計資料がどのように収集され、その蔵書構成はどのようなものであるか、解説したい。

統計資料の収集

統計調査部では、発展途上国約130カ国の450を数える統計作成機関と資料交換・購入により各国から統計資料を入手している。アフリカの統計については、1968年から2年間『アフリカの統計事情研究会』においてアフリカ主要国の統計事情を調査し、この成果にたつてアフリカ諸国と資料交換を開始した。当時はわずか32カ国にすぎなかったが、現在コンタクトしている国は51カ国となり、各国の中央統計局、中央銀行、関税局、農業省など主要統計作成機関約110と統計資料収集のネットワークができています。

これらの機関に1年に一度資料を寄贈し、新しい統計資料の寄贈を受ける。それとともに、資料送付状に添付した質問表の返信情報にもとづき、必要な統計資料を販売機関から購入もしている。アフリカのほとんどの国では、政府出版物センターあるいは中央統計局内に販売部が設置されているので、購入が多くなっている。これは販売機関の少ない他の途上地域と事情が異なる点だが、お金で買えるから資料の入手が簡単だというわけではない。内戦、経済不安定等の諸事情が発生すれば、すぐコンタクト不

能になってしまう。支払いの小切手を送っても小切手がめざす部署に届かない、注文とは異なる入手済みの年次の資料が送られてくるなどということもよくある。このようなトラブルにもめげず、ひたすら手紙を書き続けなければならない。手紙と資料を送り続ければ、新しい国、新しい機関とネットワークがいつかできるようになる。新規に開拓したカーボベルデ、赤道ギニア、ギニア、ギニア・ビサオ、ジブチ、サントメ・プリンシペなどからの返信を初めて手にした時は、ラブレターをもらったみたいに嬉しくなったものである。アンゴラから統計職員の訓練機関紹介依頼の手紙や、モーリタニアからコンピュータの部品の問い合わせの手紙も舞い込んだことがあるが、返信を書くのに苦勞する手紙はやはりアフリカらしい。

蔵書構成

収集した統計資料の蔵書構成はどのようになっているか。図1で見ると、途上国全体では約9000タイトル、約8万冊である。そのうち、サハラ以南アフリカ諸国46カ国では、1861タイトル、1万1349冊で途上地域全体の約17%弱を占める。国別の統計資料所蔵状況は、南アフリカ共和国が1233冊(143タイトル)で一番多く、ケニアが574冊(100タイトル)、ザンビア、レユニオン、タンザニア、ジンバブエがそれぞれ70数タイトルとなっている。

蔵書構成を、表1の主題別(統計調査部の10分類)タイトル数で見ると、人口統計19%、総合統計16%、金融・財政・国民経済計算14%、農業統計12%となっている。これを冊数で見ると統計年鑑・月報等の総合統計が43%となり、全体の半分ちかくになっている。特に、運輸・通信・商業・サービス業統計、企業・事業所統計、および社会統計は統計調査実施

が少ないうえに、総統計に組み込まれることが多く、個別の統計資料として作成されない傾向があるためと思われる。また、刊行頻度別の蔵書構成を図2で見ると、冊数では、月刊が36%、年刊が29%弱となっている。タイトル数からみると、不定期刊が50%をしめ、次が年刊となっており、当然のことな

がら月刊の比率は5%と非常に少なくなる。

アフリカ各国の統計作成状況はアジア各国と比較すると格段に遅れているが、総統計はほとんどの国で作成されているので、基本的なデータは利用できると言えそうである。

アフリカ諸国の蔵書数

図1 地域別蔵書比率

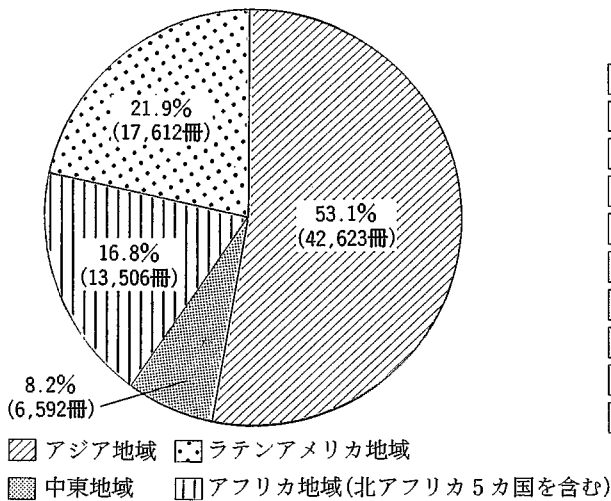


表1 主題別蔵書構成 (%)

	タイトル	冊数
0. 総統計	16.4	42.8
1. 人口・労働・住居	18.8	9.6
2. 農林・漁業・畜産	12.4	5.7
3. 鉱工業・電気・ガス・水道	6.9	6.1
4. 運輸・通信・サービス	4.8	2.6
5. 貿易	10.3	9.9
6. 賃金・物価・家計収支	7.5	5.2
7. 企業・事業所	2.7	0.9
8. 金融・財政・国民経済計算	14.0	14.7
9. 社会・その他	6.2	2.5

図2-1 刊行頻度別蔵書数 (タイトル)

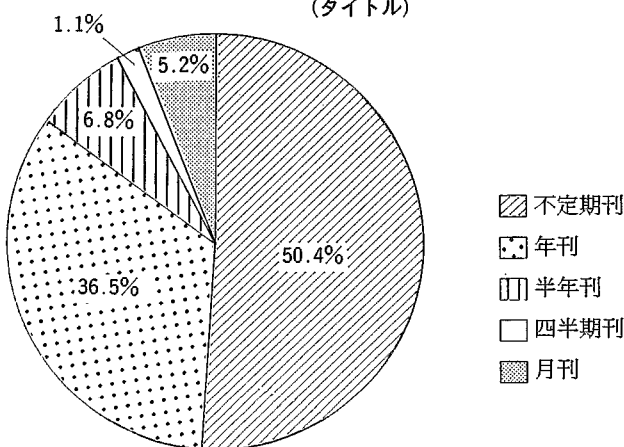


図2-2 刊行頻度別蔵書数 (冊数)

